

あいあいあい
I eye 愛

2021年

9 月号

焼き菓子生産者「認定 NPO 法人 麦の会コッペ」
Wa!わぁ祭り用 動画撮影の様子

こんな時こそお祭りで

組合員・生産者・職員が繋がる

Wa! わぁ祭り実行委員長 後藤 咲子

夏の暑さも和らぎ、「Wa!わぁ祭り」の開催が近づいてきました。これは「わぁわぁまつり」と読めます。環境を考えるあいコープらしく自然との調和を大切に、そして、和を以て人と人との輪をつなぐ楽しいお祭りに、という願いの下につけられた名前です。

また実行委員会では、コロナの影響で始めたオンラインイベントの経験を生かし、トークライブや学習会、クイズ大会、参加者が自宅で観られる映画の配信等を予定しています。ネット利用に消極的だった方も、この機会にチャレンジしてみませんか？

これまで大きな会場に約60もの生産者が集まり、試食と交流、お買い物を楽しんで頂く場でしたが、一昨年は台風被害の為、昨年はコロナ禍の影響で開催できませんでした。3年ぶりとなる今回は、オンラインでの開催を決断しました。感染対策を講じ、少人数での実会場開催をする選択肢もありました。しかし、限られた方だけではなく、一人でも多くの方が安心して参加できる祭りこそ、多くの生産者や組合員に支えられているあいコープの姿を体現する祭りだと考えました。

一方、昨今のオンライン流行りに淋しさを感じている方、普段ネットを利用されない方の為に、生産者や職員と交流ができる文通や、『紙上文化祭』と銘打った、あいコープにまつわる川柳やゆるキャラなどの作品募集、紙上作品展を開催します。

そして、これまでのお祭りの雰囲気少しでも楽しんで頂くため、お祭り月間のまんま通信で「お祭り商品」を取り上げます。あらためてまんま通信を丁寧にご覧頂く機会になることを願っています。

Wa! わぁ祭りは、若者達が始めた小さな生協が10年続いた事に感謝し、その喜びを分かちあう為に開催されたのが始まりです。組合員・生産者・職員が「あいコープの一員で良かった」と感じられる祭りを目指し、取り組んで参ります。

今回は10月30日～11月28日までの一ヶ月を『お祭り月間』として、様々な企画をお届けします。現在、生産者の皆さんは、生産現場や商品の良さを伝える楽しい動画を制作中です！

CONTENTS

▶福岡伸一氏講演会報告 …2
▶せっけんで上靴を洗おう！ …3

▶ミートセンター完成間近 …4-5
▶天童果実同志会にお邪魔しました …6

▶ジョイケアの宮城野子ども食堂訪問 …7
▶あいコープ活用術 あいコープポイントの使い方 …8

食肉加工場「あいコープミートセンター」設立記念行事

福岡伸一氏講演会を開催

去る8月7日(土)、仙台市宮城野区の夢メッセみやぎにおいて、生物学者で青山学院大学教授の福岡伸一先生をお招きし講演会を開催しました。あいコープ組合員、職員と、社会福祉法人みんなの輪の職員が聴講。参加者は 201 名にのぼり、「動的平衡」など多くの著書を執筆した福岡先生の「生命と食」に関するお話に聞き入りました。

いのちを軽視すれば自然はリベンジしてくる

福岡先生は、1985年にイギリスで第一号が認められ、2001年には日本でも確認された「狂牛病」について話されました。経済的な合理性(この場合、安く効率よく家畜を育てる事)を求め家畜の命を軽視し、「草食動物に他の生き物の死体を食べさせる」という暴挙に出た人間たちに、自然は容赦なくリベンジして来ました。自然の摂理を無視して『壊す』事は簡単だが、それを正常に戻すのには途方もない時間がかかるとおっしゃいました。

被害者にも加害者にもならない

狂牛病の例で分かるように、安く手に入りたい、たくさん手に入りたい、そんな欲が度を越えたとき、私たちは自分たちの命を危険に晒しています。私たちは自分が食べる物を「選ぶ」と同時に、自分が自然の一部であることを

自覚し、他の生き物や環境を脅かさない暮らしを心がけなければいけないのです。まさに「被害者にも加害者にもならない暮らし」という、あいコープが目指す世界です。

あいコープが目指す「まっとうな食」

福岡先生が説明して下さった「食べ物は単なるエネルギーではなく、食べた者を形作る肉や骨や皮膚、その他あらゆるものの一部となる。造られては壊され、日々流れていく」という『動的平衡』のお話を肝に銘じて、命の根幹となる「食」の安全を守っていかなくてはなりません。

今、自前の食肉加工場を持ち、産直肉事業を進めようとするあいコープ。自然の流れを無視せず「農」と「畜」が循環するまっとうな食づくりを目指し、組合員みんなで守り、拡げていきたいとあらためて痛感する濃い2時間でした。

理事 鈴木 真奈美

講演会参加者の感想



産直肉プロモーションチームメンバー
高島 亜紗さん

食に関することは私たちの生命、健康に直結すること。これを機械論的、部分的に捉えてはいけないというメッセージを受け取りました。私たちが口にする野菜、穀物、肉や魚、全ては長い生命の歴史の延長にあるものですが、そこに人的介入があり、この時代、社会に生きている限り、人の介入を否定することは難しいと思います。

できることは経済や効率を優先させてバランスを欠いた介入がされたものを注意深く見抜き、“No!”と言うことでしょうか。そして、食以外にも通ずることですが、謙虚な姿勢で生命に向き合うことだと思いました。自分や家族の生命を考えると、私たちをとりまく生命や環境を考えることは一つのことであったと感じました。

狂牛病がニュースとなったのは 20 年も前のこと。草食動物の牛が人間に共食いを強要させられ、それを見て見ぬふりをしていた人々と知ろうとせずに消費していた私たち。今回の講演を拝聴し、当時、ことの全容を聞いた時のなんとも言えない気持ち悪さが蘇ってきました。

同じことを招いていないか、加担してはいないか、ぼーっとしていないで目を見開いて生活しなさい、と良い wake up call になりました。



食と命について講演する福岡先生

(4～5 ページに関連記事)

あいコープ自然災害基金へのカンパ ありがとうございました！

6月に発行した機関紙あいあいあい特別増刊号「わたしたちの 3650 日」にて募集した自然災害基金へのカンパは、あいコープポイントと現金で計 367 口、総額 183,500 円となりました。

これから先起こりうる災害に備え、大切に管理させていただきます。たくさんのお気持ちを、ありがとうございました。

上靴を洗おう！「石けん」で！

〓石けん環境委員会による出張出前講座開催

7月27日に「石嶽で上靴を洗おう！」と題し、夏休み中の小学生12名と石けんで上靴を洗ってきました。あいこープが、仙台市の木町通市民センターからの依頼を受け行ったもので、石けん環境委員会が中心となり石けんについてのお話もしてきました。

初めに石けんと合成洗剤の違いを説明し、その次に、洗い上げた衣類を白く見せる効果がある「蛍光増白剤」が入っている石けんに入っていない石けんの違いをブラックライトで確認しました。初めて見る子どもたちは青白く光る蛍光増白剤



石けん講座

子どもたちがそれぞれ自分の上靴を洗いました



きれいになった！

入り石けんに驚いていて、蛍光増白剤という化学物質の存在や問題点を少しでも知ってもらえたかなと思いました。

そしていよいよ上靴洗いをしました。生憎のお天気だったので外では出来ませんでした。コロナ対策のため距離を保ちながら、ブラシに石けんをつけて「ごしごし」とすりつけ、よく泡立てて洗いました。石けんを泡立てるのが初めての子どもばかりで、最初は苦戦していましたが、泡立ち始めると皆とても上手に洗っていました。

とてもきれいになった上靴を見て、「楽しかった。」「これからは自分の上靴は自分で洗います。」などの声が聞こえました。

話を聞くだけではなく、実際に自分でやってみることで石けんを身近に感じてもらえたのだと思います。引き続き石けんを広める活動を続けていきます。

石けん環境委員会担当理事

佐藤 あきな

あたたかな雰囲気から生まれる 美味しい焼き菓子たち



人気のプチマドレーヌと米粉のクッキー

社会福祉法人みんなの輪「わ・は・わ大衡」は、2018年にできた大衡村で初めての障害福祉サービス事業施設です。ファンの多いあいこープPB商品のフィナンシェや米粉クッキーを製造されています。コロナの影響で2度も中止になった見学会でしたが、7月27日、1年半越しの思いが叶い、委員会メンバーで伺いました。

わ・は・わ大衡は主に生活介護と、お菓子を製造する就労継続支援B型事業、また短期入所、日中一時支援事業をされています。それぞれの事業の利用者さんごとに日々作業をされていて、見学をした日は生活介護利用の方はペットボトルのラベル剥がし、就労継続支援B型の利用者さんは製造したお菓子の包装とシール貼りをされていました。皆さん「こんにちわ♪」と明るく挨拶して下さって、楽しく活動できる場になっている事が伝わってきました。

みんなの輪では自己決定を大事にしています。わ・は・わ大衡でも自分が何

をしたいか決めているため「何もしない」のもありで（今まで何もしない方はゼロだそうです）、一日を通して苦手なことと得意なことを入れられる様に職員の方が声掛けしながら作業されているそうです。製菓作業は衛生面にもかなり厳しく、利用者さんが分かりやすく衛生管理できる仕組みを作っているとのこと。

案内して下さった職員の鈴木さんから、職員の方が利用者さんの気持ちを大切に考え、温かく見守りながら一緒に楽しんで作業をしているというお話を伺いました。築4年目の素敵な建物、そこで過ごされる利用者の方と温かい職員の方々。大衡のゆったりとした雰囲気も相まって、明るくやわらかな空気が漂っていました。鈴木さんから、もうすぐ新作が完成すると極秘(?)情報も頂きました。どうぞお楽しみに♪

宮城野地区担当理事 八重畑ゆかり



お菓子の包装作業の様子

宮城野若林地区委員会
「わ・は・わ大衡」見学



あいコープみやぎの産直ドラマ 間もなく新章スタート

～新しいページを めくる音が 聞こえます～



2019年6月
第31回通常総代会で
食肉加工場建設の
議案が可決される



2021年4月
建設地となった
日の出町センター敷地
内で地鎮祭が行われる



2021年6月
着々と進む地盤工事
水害対策として
基礎は1m高く設計



2021年7月
鉄骨が組みあがり
建物の形になった



2021年8月
外回りが完成
真新しい看板も掲示

そして・・・
完工は10月の予定！



ミートセンター外観(8月23日撮影)

「変わらないために変わり続ける」

これは、去る8月7日、あいコープミートセンター設立記念行事でご講演いただいた、生物学者の福岡伸一先生の著書のタイトル。先生は、生物は肉体(形)を維持するためにエントロピー増大の法則に抗い、自らが食したものの分子を体内の分子と置き換え続けている、生命は「流れ」である、この日の講演会で教えてくださいました。(P2で詳細報告)

あいコープみやぎは「私たちは協同の力で、人・食・環境を大切にする持続可能な社会をつくります」という理念を掲げ、取り組みを続けてきました。2008年には田尻あいちゃん牧場(現・あいあいファームわ・は・わ田尻)を開業、翌年には田尻あい豚会の産直豚「じもとん」の供給開始。これまでの産直肉事業を変えず守るために、今あいコープはまた変化し進化します。自前の食肉加工場「あいコープミートセンター」は、間もなく完成です。

朗報♡キッチン付きの多目的ルームができます



※キッチン設備イメージ

ミートセンター2階に、組合員が委員会活動などで使うこともできる多目的ルームを建設中。お料理教室や試食会、生産者との交流など用途は広がりそう。お楽しみに！

産直肉プロモーションチーム活動中

7月末、「こめ豚セット」の産地である「社会福祉法人みんなの輪 あいあいファームわ・は・わ田尻」に見学に行きました。職員の大内さんに、県内産の米やあいコープのパンなどで作る「自家飼料」作りの現場や豚舎を案内して頂き、暑さに負けないように工夫された環境で元気に育つ豚たちに会ってきました。

ちょうど、豚がフォークリフトに乗せられ出荷準備されるシーンに遭遇し、感謝の気持ちを新たにしました。



産地見学の様子と
あいコープの畜産の取り組みを
4分ほどの動画でご覧ください。
あいコープ型畜産の約束を
知ることができます。



木造りの素敵な建物
「わ・は・わ田尻」にお邪魔しました



豚たちの食べる餌は、手作りの
愛情たっぷりご飯でした



出荷される豚を目の前にして
複雑な気持ちに……いただく命に感謝

ミートセンター設立記念行事開催

本紙2ページで報告した通り、福岡伸一氏講演会を開催。多忙を極める福岡先生に理事会が熱望し何とか得られた貴重な講演会で、開催案内から当日まで時間がなかったにも関わらず約200名の方が参加しました。

私たちが頂く命について考える時間となり、「産直ドラマ新章」の幕開けに相応しいイベントとなりました。



先生の素晴らしい講演のお礼に
PB「あいシテル」のジャムなどを
プレゼントしました

建物だけじゃない 職員スキルもアップ！

ミートセンターでは、産地から食肉市場を介して入ってきた産直肉を私たちの手元に届けるため、食べられない部分を切り取るトリミングやスライスなどの加工をし、パック詰めをします。より良い商品をお届けするため、現在ミートセンター職員がプロに手ほどきを受け、11月の本格供給に向けた研修を熱心に行っています。



包丁を上手く使って筋などをカットする
眼差しは真剣そのもの！
(研修なので一般の居室で行っています)



「種苗への遺伝子操作の表示を求める署名」提出

7月30日に参議院議員会館で、「種苗への遺伝子操作の表示を求める署名」が農林水産大臣宛てに提出され、コープ自然派おおさかの上野恵美理事長から農水省の藤田裕一さん(輸出・国際局知的財産課種苗室長)へ手渡されました。あいコープみやぎからは1,350筆が集まり、全国からの署名と合わせ62,766筆となっています(第1次集約)。

同日開催された院内集会では、種苗に対するゲノム編集の問題性や有機農業における影響の懸念などの講演の後に、行政との意見交換を行いました。ゲノム編集の高ギャバトマトの苗が出回り、食卓に知らずに登場するかもしれない危機感が募ります。消費者が表示で選択する権利を得る必要性を訴える集会になりました。



署名を手渡す上野理事長
(画像は日本消費者連盟提供)

「OKシードプロジェクト」にあいコープも賛同します

ゲノム編集作物は、標的遺伝子以外の破壊や想定外の変異の問題が指摘されているにも関わらず、日本では審査や表示義務なしで流通が許されています。

そこで、かねてより遺伝子組み換え食品の問題に警鐘を鳴らしておられた印鑑智哉さんにより、非ゲノム編集の作物やその加工品が分かるような「OKシードマーク」をつけようという市民のグループが設立され、あいコープみやぎもこの運動に賛同する事を決定しました。個人でもサポーターとして登録できます。詳しくは公式サイト <https://okseed.jp/> をご覧ください。



自然には敵わないでも負けたくない

天童果実同志会の りんごに期待！

山形県にある天童果実同志会は、40年来の果物の産直産地です。昨年は害虫「キンモンホソガ」が大発生。「りんごの木を守り来年に繋ごう」と苦渋の決断で農薬を使い、あいコープの独自基準である「トライ・アイズ基準」を断念しました。そして始まった今シーズン。4月、過去経験したことのない春の寒波に襲われ、山形県全域で霜害が発生したとのこと。天童果実同志会の園地でも、低温によりさくらんぼやりんごなどの花芽のめしべが枯れるなどの被害が発生。受粉できないので実がならず収量が大きく減るとまんま通信で紹介されていました。

7月15日、苦勞の絶えない天童に組合員理事が訪れ、現地からZoom配信で地区委員と圃場の視察を行いました。圃場を案内し



暑い中 りんご園を案内してくれた
天童果実同志会の皆さん



自然の強敵が次々と！
枝の切り口についている
白いものが「リンゴワタムシ」

ていたと、木には小さな実がたくさんついていました。普段だとこんなに実がなっていることはないそうです。本来4月の摘花時期には、中心となる花を残し、他の花を取る作業を行います。しかし今年は霜で枯れた花（商品の果実になるはずだった花）を失ったため、残るすべての花に受粉してなんとか実らせることができたそうです。実の状態を見ながら今の段階で摘果の作業を行っているそうで、色や形などを瞬時に見分け、良い実を残して間引く「摘果」が手作業でされていました。

今年も昨年同様「キンモンホソガ」が出てきているようですが、昨年の葉の効果とシートを使った防虫でなんとか防げているとのこと。その他、毎年発生しているリンゴワタムシも見られ、一箇所ずつガスバーナーで焼いて対処しているということでした。

圃場は広く、木の本数もたくさんある中、一つずつ丁寧に目で見て管理するのは本当に大変。それを乗り越えたりんごが秋のまんま通信を彩ることを心待ちにしたいですね。

理事 阿部 麻利子

えんのうえんのう

仙台東のう倶楽部の情報を毎月お届けするこのコーナー
第5回は安部有理さんの作業報告です！

えんのう活動2年目にして初めての産地でのお手伝いは、大郷のトウモロコシの定植。素人の私が携わっている不安でしたが、生産者の留美さんに丁寧に教えて頂き、えんのうの先輩方の慣れた手つきを参考にしながら作業しました。

苗を植える位置に迷っていると、留美さんがどの辺りに植えてあげたら土の栄養分を十分に与えられるかを作物の気持ちになって「少し想像してみる」とおっしゃっていました。愛情を注いで大切に育てている様子に感銘を受け、これからえんのう活動をしていく上で学ばせていただきました。

午後からの赤紫蘇の苗取りには参加できず後ろ髪が引かれる思いでしたが、午前や午後のみの参加に対応して頂き、作業に参加できてよかったと思いました。



「作物の気持ちを想像する」
生産者の言葉は、深い！

理事会議事録抄

2021年8月3日（火）

▼8月以降の組合員活動における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策について決定した▼2021年度委員会活動費・委員会予算について承認した▼環境学習会「有害化学物質のない未来へ」環境安全基本法の制定を求めての開催について承認した▼やつべしりんごオンラインツアー企画案を承認した▼Wa!わあ祭り予算案を承認した▼あいコープがOKシードプロジェクトの賛同団体となることを承認した▼組合員理事報酬検討委員会の新設について協議した。

組織概要

(2021年7月分)

【組合員数】	14,647名
【供給高】	251,560千円
【一人実利用高】	6,266円/週
【出資金】	1,247,387千円

ちょっと
ひとこと

●食べたもので体はできており、常に新しく作り変えられているというのがとてもわかりやすい説明で頭にすっと入りました。子ども頃に自然に触れる大切さも痛感しました。（福岡伸一氏講演会参加者感想から）

誰もが安心して暮らせる社会を

ジョイケア支援先訪問
《宮城野子ども食堂》

コロナ禍だから、

よりしっかりと紡がれる支援の輪

7月14日(木)、あいコープが、組合員からの拠出金の一部や事業で生じた余剰野菜などで支援している「宮城野子ども食堂」を訪れました。活動を見学させて頂き、代表である高橋悦子さんから話を伺いました。

この日はスタッフ10名程でお弁当作りと支援品の仕分けを60人分。メニューはオムライス、チーズポテト、小松菜と水菜のツナ和え、プチトマト、デザート付きでした☆



高橋代表(中央)とJC担当の佐藤理事(左)、中村JC事務局(右)

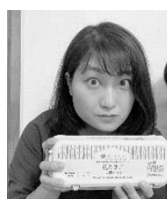
子どもを取り巻く様々な家庭環境を背景に、楽しい食事と安心して過ごせる居場所を地域の子ども達へ提供しようという取り組みで2016年7月に活動を開始され、学習支援も行われています。

現在はコロナ禍により制限された活動ですが、利用を求める声は多く絶えることがないそうです。その中でもひとり親家庭へ支援を繋げられるように、社会福祉協議会や保健士さん、学校等と随時連携しながら尽力をされています。そのように丁寧に向き合うことで支援の輪はより必要としている家庭へしっかりと紡がれていきます。

「顔を合わせて話をすることは大切、またみんなで和気あいあいと過ごせる場所になるように、これからも維持継続していきます」と優しくも凛とした表情で高橋代表はお話して下さいました。ジョイケア事務局

中村友美

私のオススメ商品



はじめまして。7月に入協した商品部の木村由里です。今回、私が紹介するのは花兄園の花たまごです。たまごを割った時の、濃厚な黄身、弾力のある白身がとても新鮮でスイーツ作りにピッタリ！私は毎週末、花たまごで子ども達と一緒にスイーツを作っています。

度々失敗し不思議なスイーツが出来上がります(笑)が、卵自体のしっかりとした味、きめ細かくてなめらかな食感のおかげで美味しく楽しめています。それを家族が大笑いしながら食べる姿に日々癒されています。卵を切らせないので、すぐに継続利用登録をしました。注文用紙に記入しなくても翌週、新鮮なたまごが届く安心感。忙しい日や雨の日、おいしい食材や重い物も、玄関先まで届けてくれるので、配送職員へも感謝です。さあ。来週は何を作ろうかな・・・！！

編集後記

ミートセンタールの真新しい看板に喜びが溢れ、国道まで出て5頁掲載の写真撮影をしてしまいました(良い子はマネしないでね)。喜びと共に、安定供給・安定経営に向けた緊張感も漂うあいコープ。この産直運動は広い世界の中では小さな取り組みかもしれないけど、あいコープが善き先駆者となり、同じような取り組みがあちこちで始まったら素敵だな。

煙は持っていないから県内の各産地が「うちの煙」。うちの庭で豚は飼えないから、産直豚が「うちの豚」。産地直結で美味しく頂きます。

広報担当理事 鈴木真奈美

●機関紙あいあいあいのご意見・ご感想

組合員番号、氏名、電話番号をお書きの上、配送もしくはFAX(022-284-6973)にて、あいコープみやぎ理事会広報宛にお送り下さい。

組合員の皆さんの『つばやき』も大募集中！

ジョイケア NEWS

ジョイケアシステムは、あいコープみやぎ独自の地域福祉政策で、組合員全員の拠出金(100円/月)によって成り立っている助け合いの仕組みです。社会福祉法人「みんなの輪」、NPO法人「お茶っこケア」、ビッグイシューへの支援など、地域福祉にも役立てられています。

個人で利用できるサービス(ささえあい/たすけあい/集団託児/慶弔・出産/電話相談)もあり、組合員同士の助け合いやケアメイトによる集団託児なども多く利用されています。

ジョイケア利用状況 (2021年7月分)

ささえあい(保障)	0件	◆集団託児	
たすけあい(ケア)	10件	利用延べ人数	3名
集団託児	3件	◆ケア時間	
慶弔・出産	10件		22時間
電話相談窓口	14件	*Covid-19の為、活動を	
計	37件	制限していました。	

組合員が利用できる電話相談

お申込み・お問合せは
ジョイケア事務局へ



0120-50-7277 平日 9:00~15:00

年金相談・10/12(火) 社会保険労務士 清野道子氏

13:30~15:30

法律相談・10/12(火)、10/20(水) 弁護士 倉林千枝子氏

13:30~15:30

傾聴・10/12(火) NPO法人仙台傾聴の会 森山英子氏

10:00~12:00

子ども相談・10/19(火) 宮城教育大学教授 菅井裕行氏

10:00~12:00

健康相談・10/26(火) 薬剤師 海沼俊規氏

10:00~12:00

介護相談(ケアプランセンター木もれび 山崎彰子氏)は相談希望日をうかがいます。

▼各相談窓口前週の金曜日までに予約して下さい。随時受け付け可能です。▼
予約して頂いた方には、相談日に相談員からお電話を差し上げます。

●やっぱり収穫作業は楽しいですね。途中の手数はお任せで良いと取りで気が引けます。最後に少しの時間で草取りが出来て気が楽になります。次回もよろしくお願いします。(7月畑に行こう じゃがいも収穫参加者)



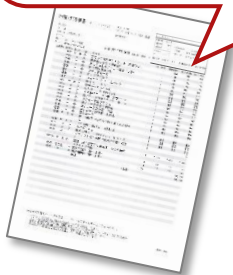
その9 知らないうちにたまって！ 「あいコープポイントって？」

お買い物はもちろん、カンパにも使えちゃう
たくさんたまる方法も♪



あいちゃん
組合員歴1年の主婦
好きな商品はいいコープのパン

ポイント			
前回累計 3,574 P			
今回発生 19 P	→ 今回発生内訳 (ご利用 19 P)		
今回使用 0 P	(ご紹介 0 P) (商品特典 0 P)		
今回訂正 0 P	(グループ 0 P) (ギフト 0 P)		
現在有効 3,593 P	→ 内【 0 P 】は2022年3月 最終日が期限		



毎週届く利用明細で
ポイントを確認
期限が切れないよう注意

あーこの前ママ友を紹介したら加入
してくれたから、特典でこんなにポイント
があるのね♪嬉しい！
これは、何に使えるのかな？お買い物
もできますか？

これはあいコープのお買い物でたまるポ
イントですよ。結構たまりますね。
ご利用500円ごとに1ポイントたまり
ます。毎週のお買い物で知らないうち
にたまるてるんですよ。
お友達を紹介して組合員になってもら
えると、紹介ポイントで千ポイントや2
千ポイントもらえるキャンペーンもあり
ます。組合員活動のイベントでポイント
がもらえることもありますよ。

こんにはは、あいコープです。
はい！……あら？配達の方変わった
んですか？
今週からこの地区を担当します郷右
近です！組合員対応ナンバーワン目指
しますんで、何でも聞いてくださいね！
ちようどよかったです。聞きたいことがあつ
たの。このお届け明細書の「ポイント」
って何ですか？

1ポイント1円換算で、もちろんお支払いに
充てることもできます。自然災害の時などに
呼び掛けられるカンパに充てる組合員さんも
いますよ。たくさんポイントを送付された
方がいて、あいコープ組合員つて助け合い精神
がすごいなって感動しました！

ポイント利用・でんき・デポジット		
ポイント出資振替 10ポイント 222501	ポイント利用代金充当 10ポイント 222701	
100ポイント 222502	100ポイント 222702	
1000ポイント 222503	1000ポイント 222703	
でんき資料請求 みやぎの総合案内 190772	デポジット お楽しみ会 000895	

注文書にはポイントを何に
どのくらい使うか記入する
欄がある。ネット注文の場
合は、同じ番号と口数を注
文番号欄に打ち込むとポ
イントが使われる。
カンパ募集の時は、募集
の案内に申し込み番号が
掲載される。



注文書には何円分使うか記入欄がありま
す。ネット注文の場合には、ポイント利用専
用の番号があるのでそれを入力して下されば
充当されますよ。早速、今が旬の産直梨を
買ってみませんか？たまるてるポイントで！
わあ！もう一品買えちゃう。今週いっぱい買
つちやったら、デザートは諦めたんだけど、
ポイント充てて買つちやおうかな。
ご利用ありがとうございます！



今回のナビゲーター
郷右近 司さん
あいコープに入って3年目を
迎えた、青葉 B エリアの配送
職員。秋田出身だが、結婚を
機に宮城県のお相手に婿入
りし、宮城に骨を埋める決心
をした。「宮城のお米はほん
とに美味しい！」と語る。

Calendar *今後のイベント*

9/30 木
石けん環境委員会主催 環境学習会
【雑貨】から見えてくる持続可能な未来
生活アートクラブ富士村社長のおはなし会第2弾

場所/ オンライン (zoom) 開催
自宅からパソコン、スマホで参加
時間/ 10:00~12:00
参加費/ 無料

10/17 日
脱原発エネルギーシフト委員会主催
安定ヨウ素剤配布会
備えよう。大切な人を守るために。

場所/ エルパーク仙台 5階セミナーホール
時間/ 10:00~13:00 (密を避けるため時間指定制)
参加費/ 1家族500円(資料代)

Wa!わ祭り 2021

10月30日(土)~11月28日(日)
今年はオンライン得意な方も
アナログ大好きな方も楽しめる！



各種イベントの情報やお申し込みは
あいコープみやぎ HP から

地区委員さん募集中！
一定例会見学も受付中ー

地区委員会は

楽しい！
おいしい！
学べる！！

あいコープの仲間だから
本音トークができます。

お問い合わせ先
☎ 0120-255-044
Fax 0120-849-324
Email soshiki@mamma.coop

(担当：組織運営室長 豊嶋)

